

糖尿病を放置していませんか？

阿部内科医院

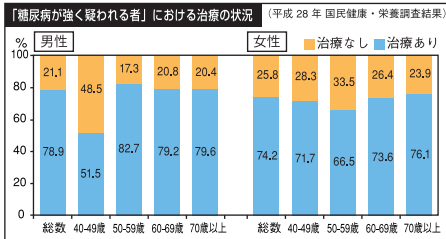
糖尿病治療は日進月歩で進歩しており、早期発見し継続的に治療すれば合併症を併発せず、健康な人と同じように元気で長生きできる時代が近づいてきている。

しかし最新の国民栄養調査では40代男性で糖尿病が強く疑われる人の48・5%が治療を受けていないという結果が出た。健診で異常を指摘されても半分近くの人は治療を受けず放置、もしくは治療を中断しているということに。治療の中断歴がある人は、網膜症、腎症、神経障害といった合併症の有病率が高い。日本で下肢切断に至った人の約7

割に治療の中断歴があったとの報告もある。治療薬がどんなに進歩しても、治療を受け続けなければ合併症を防ぐことは出来ない。

実際には40代だけでなく20代、30代も含め働き盛りの人の

受診率が低い傾向があり、合併症が出て初めて外来を受診するという人が後を絶たない。たとえ今は症状がなくても、健康診断で異常が出た時点で医療機関の受診を勧める。働きながら糖尿病の治療を続けるためには本



職場のサポートが重要となってくる。健康診断の結果を見直し、何より早めの受診と医師への相談が大事。



医療法人社団 桜風会 在宅療養支援診療所

阿部内科医院

須磨区神の谷

Abe Internal Medicine Clinic

〒654-0162 神戸市須磨区神の谷 7-1-3
<http://abe-naika-iin.com>

☎078-794-1234